

会津若松インターチェンジ周辺地域

インターチェンジを中心に、農業・商業・工業が調和して発展するまち

地域づくりの背景

- 磐越自動車道や国道49号など幹線道路が集中する交通の要衝であり、中心市街地や周辺地域とのアクセス道路の整備が求められています。
- 磐越自動車道の全線開通など交通基盤の整備に伴い、会津アピオや高久工業団地などの商工業機能が整備されています。
- インターチェンジ周辺は農地として整備されていますが、インターチェンジの機能をいかした、新たな土地利用が期待されています。
- 稲作を中心として農業が盛んであり、良質な会津米の生産振興と低コスト生産体制の確立が求められています。
- 神指城跡や高瀬の大木(ケヤキ)などの歴史的・文化的資源に恵まれており、それらをいかした地域の活性化が求められています。

地域づくりの目標

- ★ 商業と工業が調和した活力のあるまちをつくる
- ★ 良質な会津米の生産を軸とした農業が盛んなまちをつくる
- ★ 安心して暮らせる住環境が整備されたまちをつくる

地域づくりの方針

- 幹線道路の整備を推進するなど、交通基盤の充実・強化を図ります。
- インターチェンジ周辺は、農地として保全しつつ、将来を見据え、インターチェンジの機能をいかした土地利用を検討します。
- 農地流動化による農地集積・担い手育成を推進し、会津米の生産振興と園芸作物の産地化、ブランド化を図ります。
- 神指城跡などの地域資源をいかして地域の活性化を図ります。
- 身近な道路の整備や汚水処理事業の推進など、良好な住環境の整備を推進します。



主な取り組み

- 国道49号と北会津地域を結ぶ阿賀川新橋梁の整備促進
- 国道118号若松西バイパスの整備促進
- 市道幹I-1号線の整備推進
- 市道幹I-2号線の整備推進
- 市道幹I-6号線の整備推進
- 個別生活排水処理施設の整備
- 地域振興作物の高品質安定生産
- 地域高規格道路会津縦貫北・南道路の整備促進
- 県道浜崎高野会津若松線の整備促進
- 市道幹I-2号線の整備推進
- (仮称)会津若松学校給食センターの整備
- 認定農業者等の担い手の育成